

研究課題番号	SⅡ-8-1
研究課題名	大気観測に基づくマルチスケールの GHG 収支評価
研究実施期間	令和3年度～令和5年度
研究機関名	国立環境研究所
研究代表者名	丹羽 洋介

1. 委員の指摘及び提言概要

大気・海洋観測を輸送モデルに結びつけ、温室効果ガスの動態把握とモデル改善に役立つ研究が行われている。また、NICAM-TM の長所を活かしたダウンスケール法による収支判定も実施されている点は評価できる。大気の高解像度シミュレーションと観測データとの比較解析による高度化と共に、GCP の統合解析へのデータ提供も高く評価したい。論文発出、対話・メディア発表も活発である。船舶の往来の多い内航船観測でのデータの信頼性については検討をお願いしたい。また、今後、他の国々とも協力して太平洋の観測を精緻化できると良いのではないかな。サブテーマ3の海洋の二酸化炭素分圧とアルカリ度観測結果の解釈については、テーマ2の地球システムモデル(ESM) グループと一緒に実施して頂きたい。

2. 採点結果

評価ランク：A